

教養教育科目

講義科目

基本/OCR

授業科目名	人生の転機を考える	科目コード	配当年次	単位
担当教員	杉崎 高広	GA41	1	2

科目の概要

トランジションという言葉は、「転機」と訳され、生涯発達の心理学の文脈では「移行」と訳されるような人生の節目を指す言葉である。私達は長い仕事人生の中で、就職、昇進、転勤、転職、結婚、失敗、病気など様々な転機を迎える。そのような転機をどのように位置づけ、どのように悩み、どのように乗り越えていくかを考えることは、一度しかない人生を歩む上で重要になる。

本科目では、ウィリアム・ブリッジズが考える「トランジション」の考え方やアプローチを理解し、一人一人が充実したキャリア、そして幸せな人生を切り開いていく上での様々な観点を学習する。

科目の到達目標

- ①トランジション（人生の転機）の考え方やアプローチを理解し、自分なりに咀嚼した上で、トランジションの本質や概念を自分の言葉で説明することができる。
- ②トランジションの考え方を自分自身のキャリアや人生に当てはめて深く考察することができる。その上で、今後の自分の人生をより豊かなものに活かすことができる。

テキスト

『トランジション 人生の転機を活かすために』ウィリアム・ブリッジズ, パンローリング, 2014年

テキストの読み方

- ①トランジション（人生の転機）の様々な概念について、ただ読み流すのではなく、時々立ち止まり、自分なりに「内省」しながら読み進めてほしい。
- ②第三者的な立場で他人の人生の転機を鑑賞するだけではなく、常に自分の人生に引き寄せ、深く考察することが大切である。
- ③今後の自分自身の人生に活かすという目的意識を持ちながら読み進めてほしい。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。